

<h2 style="margin: 0;">経済の成長と幕政の改革(3)</h2>	年 組 番	/12問
	名前	

- ① 1716年から享保の改革を行った8代將軍。
- ② ①が江戸に設け、民衆が投書できるようにした箱。
- ③ 急増する訴えに対して①が整え、裁判の基準を示した法律。
- ④ 18世紀の後半に老中として、株仲間を増やしたり、長崎での貿易を活発にしたりするなど積極的な産業政策を推し進めた人物。
- ⑤ ④のあと老中になり、1787年から寛政の改革を行った人物。
- ⑥ ⑤が人材の育成を図るため、江戸の湯島の聖堂に昌平坂学問所をつくり、武士に学ばせた学問。
- ⑦ 『古事記』を研究して『古事記伝』を著し、国学を大成した人物。
- ⑧ オランダ語の人体解剖書を翻訳し、『解体新書』として出版した人物。
- ⑨ 西洋の天文学などを学び、全国を測量して正確な日本地図を作った人物。
- ⑩ 『東海道中膝栗毛』などの小説を著した人物。
- ⑪ 『富嶽三十六景』など風景画に優れた作品を残した浮世絵師。
- ⑫ 町や村で民衆の子どもに「読み・書き・そろばん」を教えたところ。

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
⑨	
⑩	
⑪	
⑫	

<b>経済の成長と幕政の改革(3)</b>	年 組 番	
	名前	/12問

- ① 1716年から享保の改革を行った8代將軍。
- ② ①が江戸に設け、民衆が投書できるようにした箱。
- ③ 急増する訴えに対して①が整え、裁判の基準を示した法律。
- ④ 18世紀の後半に老中として、株仲間を増やしたり、長崎での貿易を活発にしたりするなど積極的な産業政策を推し進めた人物。
- ⑤ ④のあと老中になり、1787年から寛政の改革を行った人物。
- ⑥ ⑤が人材の育成を図るため、江戸の湯島の聖堂に昌平坂学問所をつくり、武士に学ばせた学問。
- ⑦ 『古事記』を研究して『古事記伝』を著し、国学を大成した人物。
- ⑧ オランダ語の人体解剖書を翻訳し、『解体新書』として出版した人物。
- ⑨ 西洋の天文学などを学び、全国を測量して正確な日本地図を作った人物。
- ⑩ 『東海道中膝栗毛』などの小説を著した人物。
- ⑪ 『富嶽三十六景』など風景画に優れた作品を残した浮世絵師。
- ⑫ 町や村で民衆の子どもに「読み・書き・そろばん」を教えたところ。

①	徳川吉宗
②	目安箱
③	公事方御定書
④	田沼意次
⑤	松平定信
⑥	朱子学
⑦	本居宣長
⑧	杉田玄白
⑨	伊能忠敬
⑩	十返舎一九
⑪	葛飾北斎
⑫	寺子屋